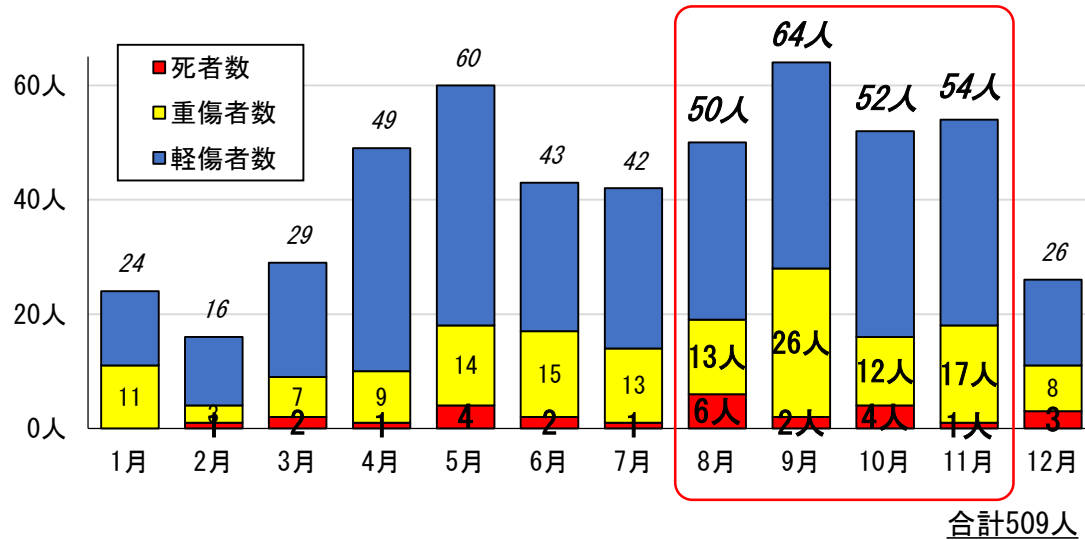


オートバイ（自動二輪）の交通事故

～ 過去5年間（R3～R7）の人身事故データから ～



夏から秋の行楽期にかけては、オートバイ（自動二輪）の事故が多発する傾向にあり、特に死者は8月～11月の4か月間で13人と、年間（27人）の半数近くを占めています。

また、重傷者についても同様に高い割合を占めています。

自動車乗車中

死者数 127人
死傷者数 13,394人 = 0.95%

自動二輪乗車中

死者数 27人
死傷者数 509人 = 5.30%



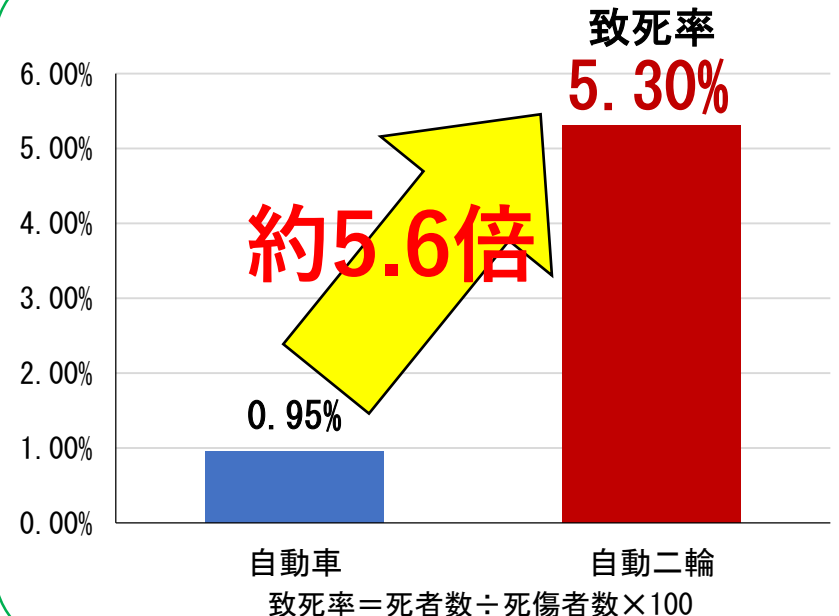
オートバイは四輪車と違い身体を剥き出しにしており、身体への直接的な衝撃を受けます。

オートバイ乗車中死傷者の致死率は、自動車と比較すると**約5.6倍**です。

オートバイに乗車する際は、万が一に備えた安全装備として、

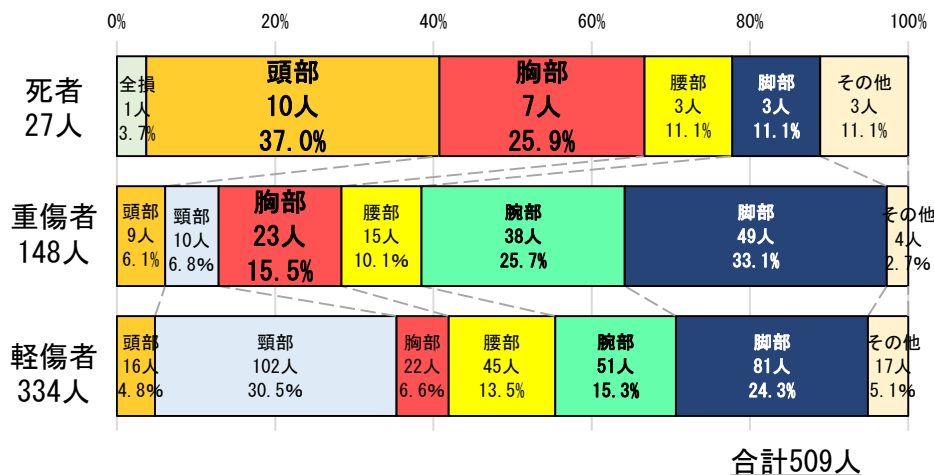
○ 軽装で乗車せず、ヘルメットを正しくかぶるとともに、長袖長ズボン、グローブ、プロテクターや乗車用ブーツを着用しましょう。

○ 乗車に適した服装をすることで、運転による疲労や、事故に遭った際の怪我の軽減につながります。

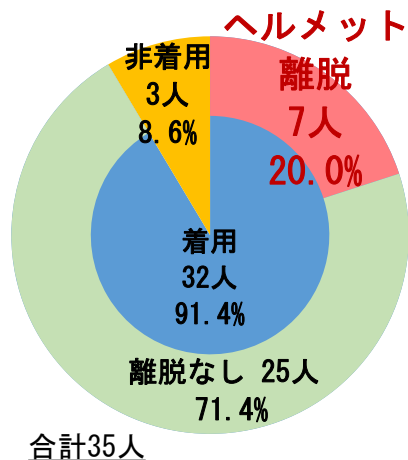


～ 過去5年間のオートバイ乗車中死傷者 ～

《 オートバイ乗車中死傷者の主たる損傷部位 》

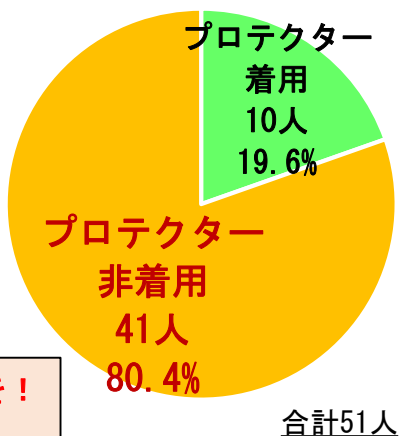


《 頭部損傷死傷者のヘルメット着用状況 》

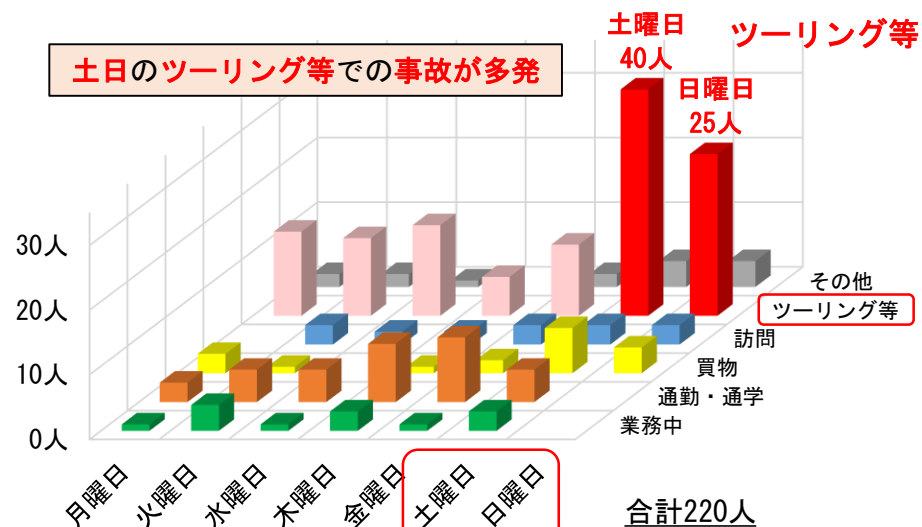


ヘルメットの適正な着用を！
プロテクターの着用を！

《 胸部損傷死傷者のプロテクター着用状況 》



～ 過去5年間の8月～11月のオートバイ乗車中死傷者 通行目的・曜日別死傷者数



※ ツーリング等とは、通行目的が観光・娯楽、ドライブをいう。

《 年齢別死傷者数 》

40歳以上は死者、重傷者の割合が高い

